

令和3年度第3次小牧市男女共同参画基本計画(ハーモニーⅢ)推進状況報告

I あらゆる分野への男女共同参画の促進		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	◆審議会等の改選時における女性委員の推薦について、全課を対象に小牧市女性人材バンクの積極的な活用を促し、女性委員の登用について働きかけた。(令和2年4月、令和3年2月)		事業費 (千円)	—	審議会等附属機関への女性登用率	多世代交流プラザ
	1 政策・方針決定の場における男女共同参画の推進	【審議会】 R3年度 R2年度 R1年度 H30年度 (4月1日現在) 女性委員 172人 171人 184人 190人 総委員 666人 648人 673人 678人 女性委員比率 25.82% 26.39% 27.34% 28.02%	—				
	①審議会等での男女共同参画の推進	【行政委員会】 R3年度 R2年度 R1年度 H30年度 女性委員 6人 5人 5人 5人 総委員 33人 33人 33人 33人 女性委員比率 18.18% 15.15% 15.15% 15.15%		—			
	具体的施策	R3年度実績評価等		決算(R3見込)	—	R3実績	男女共同参画の視点
各種審議会等に女性委員の積極的な登用を図り、女性がいない委員会等を解消するとともに、女性の参画比率が2021年(平成33年)を目標年度に33%を達成できるように努めます。		◆委員の改選時期となる4月に女性委員の登用を働きかけた。 ◆重複した委員の選出を解消する場合には、女性を登用することを個別に依頼した。 ◆登用率が下がった原因の1つに新しく発足した審議会での登用率が0%であったため、今後発足の審議会では、原則女性登用することを依頼した。		0	—	25.82%	R3 C・F
基本目標	施策の方向	R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課
	1 政策・方針決定の場における男女共同参画の促進	◆各課からの審議会委員等の選任の依頼を受け、女性人材バンク登録者から推薦をしている。また、さまざまな分野において活躍している人材を女性人材バンクに登録するよう努めた。 令和3年度(令和4年3月31日現在)52人 令和3年度新規登録者 5人 令和3年4月1日現在女性人材バンク登録者内審議会委員 19人		—	—	女性人材バンクの新規登録者数	多世代交流プラザ
	②女性の人材の育成と能力開発	R3年度実績評価等		決算(R3見込)	—	基準値(H29)	—
	具体的施策	◆女性人材バンクの登録者についても高齢化が進まない。審議会によっては、世代交代を図るようなものもあり、登録者の若返りも必要である。 ◆重複して委員に選任されている場合は、ほかの登録者の選任を検討する等、女性の人材育成に努めた。 ◆女性バンクに登録されていない委員の登録を働きかける。		0	—	1(人)	R3 A
市各種審議会等に参画できる女性の人材の育成と発掘、幅広い分野への女性の社会参画を図るため、女性人材バンクの活用を促進し、多様な人材の確保に努めます。		R3年度実績評価等		決算(R3見込)	—	R3実績	男女共同参画の視点
◆女性人材バンクの登録者については、世代交代を図るようなものもあり、登録者の若返りも必要である。 ◆重複して委員に選任されている場合は、ほかの登録者の選任を検討する等、女性の人材育成に努めた。 ◆女性バンクに登録されていない委員の登録を働きかける。		R3年度実績評価等		決算(R3見込)	—	5(人)	R3 —
◆女性人材バンクの登録者については、世代交代を図るようなものもあり、登録者の若返りも必要である。 ◆重複して委員に選任されている場合は、ほかの登録者の選任を検討する等、女性の人材育成に努めた。 ◆女性バンクに登録されていない委員の登録を働きかける。		R3年度実績評価等		決算(R3見込)	—	—	—
◆女性人材バンクに登録されていない委員の登録を働きかける。		R3年度実績評価等		決算(R3見込)	—	5(人)	—
基本目標	施策の方向	R3年度 重点目標取組内容	その他 R3年度事業実績	事業費	重点目標	数値目標	所管課
	2 地域における活動や団体・グループ活動における男女共同参画の促進	新区長選任と併せて、自治会(区)役員における女性登用状況を調査する。	◆区長へ選任・推薦を依頼している委員等における女性委員の数 ・交通委員 (市民安全課) 37名/128名 ・環境保全推進員(ごみ政策課) 30名/129名 ・保健連絡員 (保健センター) 228名/241名 ・民生・児童委員 (福祉総務課) 122名/195名 ※保健連絡員の通常任期は3年であるが、地域の状況に応じて改選される ※民生・児童委員(委嘱期間:3年)は令和3年3月の値	—	自治会(区)役員における女性登用率の向上	自治会(区)役員における女性登用状況を調査したところ、男女を問わず、役員自体を確保することが難しい現状であった。そのため、具体的な数値目標を設定することが難しい状況にあるが、女性登用率向上のための働きかけを検討し、区に働き掛けていく。	自治会支援室
	①地域活動等における男女共同参画の促進	R3年度 重点目標取組内容実績	R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	—	男女共同参画の視点
	具体的施策	R3新区長対象の選任届において確認できる女性の参画状況の調査を実施した。 【女性参画状況】 区長:4名/129区 副区長:5名/64区 会計:0名/7区 調整員(組長等):2名/7区 ※副区長・会計・調整員は報告のあった区のみ	例年提出を依頼する新区長選任届により、女性登用状況を調査した。また、女性役員を起用している区へ活動内容や取組みの聞き取りを行った。 調査と聞き取りの結果、女性参画へ向けて特別の取組みを実施してはならず、またまた女性が就任したというケースが多かった。なお、区長へ新たな負担を増やさない範囲で調査を実施したが、より多くのデータを恒常的に集計する方法について審議する必要がある。	0	—	—	R3 B・F

令和3年度第3次小牧市男女共同参画基本計画(ハーモニーⅢ)推進状況報告

基本目標	I あらゆる分野への男女共同参画の促進		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課
	2	施策の方向 地域における活動や 団体・グループ活動における 男女共同参画の促進	実績 ①地域活動等における 男女共同参画の促進	◆学びあいやふれあいの活動を通じたささえあいの地域づくりを推進し、市内43地区で活動が行われた。各区の役員693名のうち、274名の女性役員が活動した。	(千円) —	—	—	文化・スポーツ課
具体的施策 地域活動等の方針決定の場に女性が参画できるよう、女性の役員登用を積極的に行うよう働きかけます。		R3年度実績評価等 令和3年度は約40%の女性役員に地域活動に携わってもらうことができました。引き続き男女が参加しやすい環境づくりに努める。		決算(R3見込) 地域3あい 事業:3,481	基準値 — R3実績 — R3 B・F 最終目標値 —		男女共同参画 の視点 — R3 B・F —	
基本目標	I あらゆる分野への男女共同参画の促進		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課
	2	施策の方向 地域における活動や 団体・グループ活動における 男女共同参画の促進	実績 ①地域活動等における 男女共同参画の促進	◆女性問題の解決と女性の地位向上についての推進を図るため、ウィメンズネットこまきに女性活動推進事業を委託し、事業を実施した。 ・男女共同参画フォーラム in こまき&ワイワイつとまつり(76人、121人参加) ・先進地視察研修会(ウィメンズネットこまき15人参加・『ウィルあいちフェスタ2021』フォーラム聴講とイベントブース見学) ・グループ企画研修会(2回開催①24人②35人参加) ・ウィメンズネットこまき研修会(1回開催 18人参加・国立女性会館フォーラム(オンライン)「社会を変える」～ジェンダー平等の「壁」を乗り越えるために必要なこと) ・情報誌Windの発行(1回発行) ・研修会(2人参加・国立女性会館フォーラム(オンライン)「ジェンダー平等を実現しよう」)	(千円) —	—	ウィメンズネットこまきの加入団体数 14(団体)	多世代交流プラザ
具体的施策 地域活動等の方針決定の場に女性が参画できるよう、女性の役員登用を積極的に行うよう働きかけます。		R3年度実績評価等 ◆団体構成員の高齢化に伴い、活動が停滞する団体があり、加入団体は減少すると考えられる。 ◆加入団体が活動しやすいように、また、新しく加入する団体が増えるよう内容の見直しをはかっている。 ◆男女共同参画講座を通じサークルの結成を行った。また、既存団体の強化として新会員の増加を目指す。		決算(R3見込) 女性活動 推進事業: 3,154	基準値(H25) 14(団体) R3実績 11(団体) R3 E 最終目標値 17(団体)		男女共同参画 の視点 R3 E —	
基本目標	I あらゆる分野への男女共同参画の促進		R3年度事業実績		事業費	R4年度 実施予定事業	数値目標	所管課
	2	施策の方向 地域における活動や 団体・グループ活動における 男女共同参画の促進	実績 ②団体・グループ活動における 男女共同参画の促進	◆地域のボランティアの強化・育成・ネットワーク拡充 ・ボランティア連絡会(2回、129名) ・ボランティア勉強会(3回、参加者67名) ・ジュニア奉仕団活動→清掃活動(校区内)、愛のレター書き一人暮らし高齢者へのメッセージ書きを実施 ・コロナ活動件数10件 ・災害ボランティア支援センター立ち上げ訓練→コロナの影響により中止 ◆福祉教育活動の推進 ・福祉実践教室の開催(参加者:11小学校、児童1,089人、ボラ147人)高齢者疑似体験、手話など ・中高生福祉体験学習→コロナの影響により中止	(千円) 予算(R4) ボランティア活動等助成事業 9,950千円	新型コロナウイルスの感染拡大防止に留意しながら各種行事の実施方法について検討し、ボランティア活動の継続を支援する。 通常の行実施が困難な場合、その代わりとなる方法について引き続き検討する。	—	福祉総務課
具体的施策 子どもから高齢者まで、男女がともにボランティア活動等の地域活動に参加できる環境づくりに努めます。		R3年度実績評価等 コロナの影響は引き続きあるものの、感染対策のために午前・午後に分けて開催するなどの工夫を行いながら、可能な事業を実施した。引き続き、コロナ禍、アフターコロナにおけるボランティア活動の方法について検討する必要がある。		決算(R3見込) ボランティア活動等助成事業 10,575千円	基準値 — R3実績 — R3 B 最終目標値 —		男女共同参画 の視点 R3 B —	

令和3年度第3次小牧市男女共同参画基本計画(ハーモニーⅢ)推進状況報告

I あらゆる分野への男女共同参画の促進		R3年度 重点目標取組内容	その他 R3年度事業実績	事業費	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	派遣クラブ員の増員に関し検討する。	婦人消防クラブ活動事業 ・大型店舗での防火広報の実施 11月6日(土)4名 2月26日(土)3名 ・普通救命講習会の実施 11月25日(木)11名、11月26日(金)10名 11月27日(土)11名、11月28日(日)11名 ・令和3年度小牧市婦人消防クラブ連絡協議会研修会の実施 23名	(千円)	災害時、女性が活動できる知識・技術の習得及び他クラブとの情報交換を行うため、婦人消防クラブ員を年間2名から9名に増員して女性消防クラブ指導者科に派遣する。	女性消防クラブ指導者科入校	予防課
	2 地域における活動や団体・グループ活動における男女共同参画の促進			—		—	
	③防災等の場における男女共同参画の推進	R3年度 重点目標取組内容実績	—	—	基準値(H25)	男女共同参画の視点	
	具体的施策	愛知県消防学校女性消防クラブ指導者科が新型コロナウイルス感染症の関係で人員が愛知県により調整され6名の受け入れとなった。また、派遣予定の2名が新型コロナウイルス感染症の関係で欠席し、4名の派遣となった。	R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	R3実績	
	地域での自助、共助能力向上と防災意識の高揚を図るため、男女共同参画の視点にたった事業の継続、発展に努めます。		令和3年度は新型コロナウイルス感染症の関係で受け入れ人員が6名となった。令和4年度は9名を派遣することができるように未派遣地区のクラブ員に参加を働きかけていく。	995	—	—	R3
						—	A
						最終目標値	—
						9(人)	—
II 男女が働きやすい環境の実現		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	◆女性活躍推進事業認定マーク「えるぼし」に関するチラシを商工振興課窓口にて配布した。 ◆ホームページにて男女雇用機会均等法の周知に努めた。 ◆女性活躍推進法のチラシを商工振興課窓口にて配布した。 ◆厚生労働省の労働条件相談窓口「ほっとライン」のチラシ、ポスターを商工振興課窓口にて配布、設置した。		(千円)	—	—	商工振興課
	1 働く場における男女平等の促進			—		—	
	①男女の均等な雇用機会と待遇の確保	R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	基準値	男女共同参画の視点	
	具体的施策	より多くの事業者等に周知できるようポスターの掲示やチラシの配布、ホームページ等により周知を図ることができた。		0	—	R3	
	男女雇用機会均等法、労働基準法等の趣旨の周知を図り、適切な運用を働きかけ、募集、採用、賃金、昇進等における男女平等の実現をめざします。					—	F
						最終目標値	—
						—	—
II 男女が働きやすい環境の実現		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	◆経営者、人事担当者、管理職、一般社員を対象に、ストレスマネジメントや、健全な職場の環境づくりを目指すための講座を開催した。 ○企業啓発講座 ・働く人のためのストレスマネジメント講座(1回 28人受講) ・仕事効率化への第一歩！デスク整理整頓講座(2回 27人受講) ◆女性の活躍促進宣言 ・性別にかかわらずすべての職員が自分らしく輝き活躍できる職場環境づくりに向けて、小牧市として宣言を出した。		(千円)	—	—	多世代交流プラザ
	1 働く場における男女平等の促進			—		—	
	①男女の均等な雇用機会と待遇の確保	R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	基準値	男女共同参画の視点	
	具体的施策	◆企業に対し、講座の案内を行い、適切な運用を働きかけた。 ・小牧市商工会議所情報誌に講座チラシ挿入(ファミリーフレンドリー企業についても裏面に折り込み)10,500枚 ◆企業啓発講座を業務時間外に開催した。 ◆他市講座を見学するなど、効果ある講座開講に努めた。 ◆フェイスブックでの啓発(6月は毎日更新するなど新たな啓発に取り組んだ) ◆平日業務時間外・日曜日の開催とする。◆講座開催チラシの裏面へ啓発印刷する。		男女共同参画講座開催事業：4,405 男女共同参画推進事業：11,299	—	R3	
	男女雇用機会均等法、労働基準法等の趣旨の周知を図り、適切な運用を働きかけ、募集、採用、賃金、昇進等における男女平等の実現をめざします。					—	E
						最終目標値	—
						—	—

令和3年度第3次小牧市男女共同参画基本計画(ハーモニーⅢ)推進状況報告

II 男女が働きやすい環境の実現		R3年度 重点目標取組内容	その他 R3年度事業実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	R3年度 重点目標取組内容実績 「(仮称)第2期小牧市 女性活躍推進のための特定事業主行動計画」計画期間の開始	主に30歳代前半の職員を対象に実施している中級職員研修において、「男女共同参画」の講義を実施した。(R3.8.20実施、受講者26名) 職員自らが研修を企画立案し実施する自主研修講座において、「男女共同参画の基礎知識」をテーマに研修を開催した。	—	能力や適性を公正に判断したうえで女性職員を積極的に管理職に登用する。	課長職以上の女性の割合(一般事務職)	人事課
	1 働く場における男女平等の促進					基準値(H27)	
	②市職員の男女平等の推進					6.9(%)	
	具体的施策 能力主義のもと、採用や昇任、昇格等における男女平等を推進します。 また、男女ともに幅広い分野の職務を経験させ、管理職にふさわしい人材の育成に努めます。					R3実績	
		R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	—	10(%)	R3
			職員研修事業 1,629	—	—	—	A
				—	—	最終目標値 10(%)	—
II 男女が働きやすい環境の実現		R3年度 重点目標取組内容	その他 R3年度事業実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	愛知県と共同で開催している労働講座において、労働分野における関連法をテーマの一つとして取り扱い、周知を図る。	◆最低賃金制度について、チラシの配布、ポスターの設置を行った。	—	経営者、人事労務担当者、労働者それぞれに対して関連法、成功事例等の周知を図る。	労働講座受講者数	商工振興課
	1 働く場における男女平等の促進					基準値(H28)	
	③非正規雇用者が働きやすい環境づくり					47(名)	
	具体的施策 パートタイマーや派遣労働者の就労条件向上のため、パートタイム労働法や労働者派遣法等の周知を図り、多様な形で就労できる環境づくりに努めます。					R3実績	
		R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	—	29(名)	R3
			◆アンケート結果で第2部は概ね良い意見だったが、第1部は非常に参考または参考になったという意見が75%だった一方で、内容が難しかったとの意見が50%だったため、次回以降、労働局の講師には視覚的に見やすい資料作成に努めていく。	0	—	—	F
				—	—	最終目標値 45(名)	—
II 男女が働きやすい環境の実現		その他 R3年度事業実績		事業費 (千円)	—	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	◆フェイスブックでの啓発(6月は毎日更新するなど新たな啓発に取り組んだ)		—	—	—	多世代交流プラザ
	1 働く場における男女平等の促進					基準値	
	③非正規雇用者が働きやすい環境づくり					—	
	具体的施策 パートタイマーや派遣労働者の就労条件向上のため、パートタイム労働法や労働者派遣法等の周知を図り、多様な形で就労できる環境づくりに努めます。					R3実績	
		R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	—	—	R3
		◆企業に対し適切な運用を働きかけた。 ・小牧市商工会議所情報誌に講座チラシ挿入(ファミリーフレンドリー企業について裏面に織り込み)10,500枚 ◆多世代交流プラザや中央図書館の来館者への啓発を工夫し、多くの市民に啓発できるようにする。	男女共同参画講座開催事業: 4,405 男女共同参画推進事業: 11,299	—	—	—	E
				—	—	最終目標値	—

基本目標	II 男女が働きやすい環境の実現		R3年度 重点目標取組内容		事業費 (千円)	—	数値目標	所管課
	施策の方向	1 働く場における男女平等の促進	◆創業の手引きや創業支援施設の案内チラシを商工振興課窓口にて配布した。 ◆創業支援セミナーを開催した。(受講者16人、うち女性6人) ◆起業・会社設立支援補助金(38件申請、うち女性3件) ◆創業支援利子補給補助金(35件申請、うち女性6件)	実績				
基本目標	④ 起業家・自営業者に対する支援		R3年度実績評価等 ◆今後も引き続き、多くの方にセミナー及び補助金を活用していただけるよう周知に努めていく。	実績	—	—	数値目標	所管課
	具体的施策 自営業等で働く女性が、仕事と家事との区別なく働き続けることがないように、労働条件や待遇等の明確化を図るため、関係法令の周知等に努めます。 また、起業に役立つ情報を提供し、起業に関する支援を行います。			決算(R3見込)	—	—	—	—
					0		基準値	—
							R3実績	男女共同参画の視点
							—	R3
							—	F
							最終目標値	—
							—	—
基本目標	II 男女が働きやすい環境の実現		R3年度事業実績		事業費 (千円)	—	数値目標	所管課
	施策の方向	1 働く場における男女平等の促進	◆女性が起業する具体的なイメージを伝えるため、身近なロールモデルである市内女性起業家を講師とし、やりたいことやアイデアを引き出すための学習機会とした。 ◆3日で学ぶ穂満式成功術 起業女子の第一歩～なりたい自分になる!!(全3回 7人受講)	実績				
基本目標	④ 起業家・自営業者に対する支援		R3年度実績評価等 ◆起業したい女性たちが互いに支え合い、向上するサークルを結成することができた。 ◆活動がより活発になる様、同じ講座を開催し支援を行い、ウィメンズネットこまき加入を促して活躍の場を設ける。	実績	—	—	数値目標	所管課
	具体的施策 自営業等で働く女性が、仕事と家事との区別なく働き続けることがないように、労働条件や待遇等の明確化を図るため、関係法令の周知等に努めます。 また、起業に役立つ情報を提供し、起業に関する支援を行います。			決算(R3見込)	—	—	—	—
					男女共同参画講座開催事業: 4,405		基準値	—
							R3実績	男女共同参画の視点
							—	R3
							—	C・E
							最終目標値	—
							—	—
基本目標	II 男女が働きやすい環境の実現		R3年度事業実績		事業費 (千円)	—	数値目標	所管課
	施策の方向	1 働く場における男女平等の促進	◆ママジョブあいちと協働し市役所内で令和4年1月14日に働く女性の再就職出張相談を行った。 ◆「あいち子育て女性再就職サポートセンター」チラシを商工振興課窓口にて配布した。 ◆ハローワーク春日井でのマザーズコーナーについて市HPでの掲載を継続して実施した。	実績				
基本目標	⑤ 育児・介護等を理由とする離職者に対する再就職支援		R3年度実績評価等 ◆出張相談では1人の利用があり、再就職に向けて何から手を付けたらよいかわからなかったため参考になったとのことだった。	実績	—	—	数値目標	所管課
	具体的施策 働きたい女性への子育て支援や経済的支援策の情報の提供、結婚や出産等で退職した女性が再就職を希望するにあたり、就労支援策等に関する情報提供を行います。			決算(R3見込)	—	—	—	—
					0		女性(25歳～44歳)の労働力率	—
							基準値(H22)	—
							65.8(%)	—
							H27国勢調査	男女共同参画の視点
							67.9(%)	—
							—	R3
							—	F
							最終目標値	—
							66.0(%)	—

基本目標	II 男女が働きやすい環境の実現		R3年度事業実績	事業費	—	数値目標	所管課		
	施策の方向		<ul style="list-style-type: none"> 各施設や市内病院などで子育て世代包括支援センター、子育て支援室のリーフレットを配布するなど、子育て支援に関する情報について周知を図った。 市広報に子育て講座や催しを随時掲載した。 基本型利用者支援事業 相談件数:353件 子育て支援室来所人数:56,591人 相談件数:1,278件 幼稚園、保育園の情報提供や就園相談を中心としたイベント「子育て☆知って楽しい情報Week!」を開催した。 7月31日(土)～8月9日(日) 来場者:延べ1,108名	(千円)	—	—	子育て世代包括支援センター		
	1	働く場における男女平等の促進		—	—	—	基準値	—	
	⑤育児・介護等を理由とする離職者に対する再就職支援		実績	R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	R3実績	男女共同参画の視点	
	具体的施策			働きたい女性への子育て支援や経済的支援策の情報の提供、結婚や出産等で退職した女性が再就職を希望するにあたり、就労支援策等に関する情報提供を行います。	利用者支援事業の基本型として、働くことを希望する母連の応援・支援として就園に向けての情報提供、相談に応じた。	—	—	R3	—
				—	—	—	最終目標値	—	—
基本目標	II 男女が働きやすい環境の実現		R3年度事業実績	事業費	—	数値目標	所管課		
	施策の方向		<ul style="list-style-type: none"> 女性の再就職支援のため、就職・再就職を希望する女性を対象に講座を実施した。 あなたの就活応援します！ポイントメイクレッスン(全2回 5人受講) 女性の活躍促進宣言 性別にかかわらずすべての職員が自分らしく輝き活躍できる職場環境づくりに向けて、小牧市として宣言を出した。 	(千円)	—	就労支援講座の実施	多世代交流プラザ		
	1	働く場における男女平等の促進		—	—	—	基準値(H25)	—	
	⑤育児・介護等を理由とする離職者に対する再就職支援		実績	R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	R3実績	男女共同参画の視点	
	具体的施策			働きたい女性への子育て支援や経済的支援策の情報の提供、結婚や出産等で退職した女性が再就職を希望するにあたり、就労支援策等に関する情報提供を行います。	◆広報やチラシによる募集だけでなく、ホームページやフェイスブック(6月は毎日更新)など、SNSを有効活用した。	男女共同参画講座開催事業:4,405	—	R3	—
				◆母子医療受給者証手続き案内へチラシを折り込んだ。	—	—	最終目標値	—	—
基本目標	II 男女が働きやすい環境の実現		R3年度事業実績	事業費	—	数値目標	所管課		
	施策の方向		<ul style="list-style-type: none"> ワーク・ライフ・バランス啓発冊子・リーフレットを商工振興課窓口にて配布した。 ワーク・ライフ・バランス推進キャンペーンのポスター掲示による周知に努めた。 小牧市HPにて仕事と生活の調和推進(ワーク・ライフ・バランス)のHPを紹介、周知に努めた。 	(千円)	—	—	商工振興課		
	2	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現		—	—	—	基準値	—	
	①ワーク・ライフ・バランスの普及と理解の促進		実績	R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	R3実績	男女共同参画の視点	
	具体的施策			関係機関と協力して、ワーク・ライフ・バランス実現への取り組みや両立支援策等に関して、男女平等推進情報誌等を通して情報提供を行います。	チラシの配布、ポスターの掲示、HP掲載により周知を図ることができ、今後も継続していく。	0	一目標	R3	
				—	—	—	最終目標値	—	—

基本目標	II 男女が働きやすい環境の実現		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課
	施策の方向		実績	◆男女共同参画情報誌「かすたねつと」を、2月15日号広報こまきに折込した。 ◆新しい時代の新しい活躍(改正女性活躍推進法について) 市内全戸配布 1,000部市内外施設配布 ◆「SOG」の用語を紹介した。 ◆男女共同参画講演会 ◆話し合える家族で生きる～男性の子育てとワーク・ライフ・バランス～(全1回 10人来場) 田村哲樹氏	(千円)	—	—	多世代交流プラザ
	2 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現				—	—		
	①ワーク・ライフ・バランスの普及と理解の促進				—	—		
	具体的施策		R3年度実績評価等		決算(R3見込)	—	R3実績	男女共同参画の視点
	関係機関と協力して、ワーク・ライフ・バランス実現への取り組みや両立支援策等に関して、男女平等推進情報誌等を通して情報提供を行います。		◆男女共同参画情報誌「かすたねつと」を発行し啓発を行った。 ◆引き続き多世代交流プラザや中央図書館への来館者への啓発を工夫し、多くの市民に啓発できるようにする。		男女共同参画推進事業: 11,299	—	—	R3
—		—		—	—	最終目標値	—	
基本目標	II 男女が働きやすい環境の実現		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課
	施策の方向		実績	◆ファミリーフレンドリー企業の登録制度に関する周知活動(市HP掲載)を継続して行った。 ◆「あいち仕事と生活の調和行动計画」を商工振興課窓口にて配布した。	(千円)	—	—	商工振興課
	2 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現				—	—		
	②事業所等への啓発と取り組みに対する支援				—	—		
	具体的施策		R3年度実績評価等		決算(R3見込)	—	R3実績	男女共同参画の視点
	仕事と家庭の両立を支援しているファミリーフレンドリー企業の顕彰や、男女共同参画に関する企業の取り組み状況等の調査及び、その情報提供等を通じて、企業の取り組みを促します。		チラシの配布、ポスターの掲示、HP掲載により周知を図ることができ、今後も継続していく。		0	—	—	R3
—		—		—	—	最終目標値	—	
基本目標	II 男女が働きやすい環境の実現		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課
	施策の方向		実績	◆企業に対し、講座の案内を行い、啓発を行った。 ◆小牧市商工会議所情報誌に講座チラシ挿入(ファミリーフレンドリー企業についても裏面に折り込み)10,500枚	(千円)	—	—	多世代交流プラザ
	2 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現				—	—		
	②事業所等への啓発と取り組みに対する支援				—	—		
	具体的施策		R3年度実績評価等		決算(R3見込)	—	R3実績	男女共同参画の視点
	仕事と家庭の両立を支援しているファミリーフレンドリー企業の顕彰や、男女共同参画に関する企業の取り組み状況等の調査及び、その情報提供等を通じて、企業の取り組みを促します。		◆ハーモニーⅣ策定のための事業所向けアンケート結果より、個々の事業所ごとの取り組みでは困難であるということが分析でき、啓発や講座をとおして理解促進する必要がある。 ◆商工振興課と協力して、市内企業へ啓発活動を行う。 ◆ファミリーフレンドリー企業の登録数を増加させるため活動を行う必要がある。		男女共同参画推進事業: 11,299	—	—	R3
—		—		—	—	最終目標値	—	

令和3年度第3次小牧市男女共同参画基本計画(ハーモニーⅢ)推進状況報告

II 男女が働きやすい環境の実現		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課	
基本目標	施策の方向	実績	◆こども自然体験活動事業 身近な自然観察 7月18日に開催。親子13組が参加。 11月21日に開催。親子13組が参加。 ハイキング 5月8日に開催。親子6組が参加。 11月27日に開催。親子3組が参加。 兒の森クイズラリー 10月3日に開催。20名(18家族)が参加。	事業費	—	数値目標	こども政策課	
	2 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現			(千円)		—		
	③家庭における男女共同参画の推進			—		基準値		—
	具体的施策			決算(R3見込)		—		R3実績
夫婦や親子での参加も含め、男性が参加しやすい学習機会やプログラムを充実させることで、家庭における男女共同参画意識の高揚を図ります。		R3年度実績評価等		—	—	—	R3	
		令和3年度は兒の森クイズラリーを新規事業として実施した。身近な自然観察・兒の森クイズラリーは定員を超える応募があった。令和4年度以降も引き続き親子で参加できる行事を計画していきたい。		子ども自然体験活動事業:708千円	—	—	B・F	
				—	—	最終目標値	—	
				—	—	—	—	
II 男女が働きやすい環境の実現		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課	
基本目標	施策の方向	実績	◆男性向けに、家庭生活への参画を促すために、家事支援・料理講座をはじめ、親子で取り組む講座を開催した。 ○男性支援講座 ・家事ってオモシロイ!!お父さんと一緒に学ぶ家事講座(全2回 5組受講) 「はばたけ未来へ」を配布解説し、啓発を行った。 ○男女共同参画講演会 ・家族のトリセツ～最も身近なのに、なぜストレスなのか?～黒川伊保子氏(全1回 90人参加)	事業費	—	数値目標	多世代交流プラザ	
	2 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現			(千円)		—		
	③家庭における男女共同参画の推進			—		基準値		—
	具体的施策			決算(R3見込)		—		R3実績
夫婦や親子での参加も含め、男性が参加しやすい学習機会やプログラムを充実させることで、家庭における男女共同参画意識の高揚を図ります。		R3年度実績評価等		—	—	—	R3	
		◆広報やチラシによる募集だけでなく、ホームページやフェイスブック(6月は毎日更新)など、SNSを有効活用した。 ◆受講者数やアンケート結果により例年開催の講座の必要性を検討し、ニーズにあわせた講座開催計画をたてることとする。 ◆講座開催に頼らない学習機会やプログラムを充実させる検討を行う。		男女共同参画講座開催事業:4,405 女性活動推進事業:11,299	—	—	C	
				—	—	最終目標値	—	
				—	—	—	—	
II 男女が働きやすい環境の実現		R3年度 重点目標取組内容	その他 R3年度事業実績	事業費	重点目標	数値目標	所管課	
基本目標	施策の方向	実績	◆介護サービス事業者の質の向上を図るために、介護支援専門員や介護サービス事業所の職員に対して、会場及びWEBにて研修を実施した。(7回、延べ172名参加) ◆市広報誌及び市ホームページへの掲載、ガイドブックやいきいきファイルの作成・配布、出前講座等により介護サービス等の情報提供を行った。	事業費	介護サービスの質的向上・介護サービス提供事業者の支援を実施する。	数値目標	子育て・介護と仕事の両立のための支援が充実していると思う市民の割合	
	2 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現			(千円)		—		
	④仕事と育児・介護等との両立支援策の充実			—		基準値(H25)		46.4(%)
	具体的施策			R3年度 重点目標取組内容実績		決算(R3見込)		—
育児や介護と仕事の両立を支援するため、保育サービスや介護サービスを広く周知し、必要ときに適切にサービス提供ができるよう市民の理解を促します。また、保育サービスや介護サービスなどの量的・質的な拡充を進め、安心して利用できる環境整備に努めます。		◆介護支援専門員や介護サービス事業所の職員に対して、会場及びWEBにて研修を実施した。		—	—	—	R3	
		R3年度実績評価等		サービス事業者等:4,664	—	—	F	
		◆R3年度はコロナ禍により介護展の代替として市役所ロビーで1月末から3月初めにパネル展示を行った。介護相談員のサービス事業所派遣事業を中止した。R4年度は感染防止対策を行った上で、介護展・介護職員研修を実施する。介護サービス相談員の派遣は感染状況により実施時期を検討する。 ◆R3年度は第8次高齢者保健福祉計画に基づき地域密着型サービス施設を公募により選定した。		—	—	最終目標値	—	
				—	—	50(%)	—	

基本目標	II 男女が働きやすい環境の実現	実績				数値目標	介護保険課
	施策の方向					介護支援専門員や介護サービス事業所の職員に対して研修を実施する	
	2 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現					基準値(H28) 30(単位)	
	④仕事と育児・介護等との両立支援策の充実					R3実績 7(単位)	
具体的施策	育児や介護と仕事の両立を支援するため、保育サービスや介護サービスを広く周知し、必要ときに適切にサービス提供ができるよう市民の理解を促します。また、保育サービスや介護サービスなどの量的・質的な拡充を進め、安心して利用できる環境整備に努めます。				—		
					最終目標値 32単位		
基本目標	II 男女が働きやすい環境の実現	実績	R3年度事業実績	事業費	—	数値目標	こども政策課
	施策の方向		◆市内16児童クラブ 登録児童数1,775名(令和4年3月31日) 支援員人数165名	(千円)	—	放課後児童クラブの待機児童数	
	2 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現			—	—	基準値(H25) 0(人)	
	④仕事と育児・介護等との両立支援策の充実					R3実績 0(人)	
具体的施策	育児や介護と仕事の両立を支援するため、保育サービスや介護サービスを広く周知し、必要ときに適切にサービス提供ができるよう市民の理解を促します。また、保育サービスや介護サービスなどの量的・質的な拡充を進め、安心して利用できる環境整備に努めます。	R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	—	男女共同参画の視点	
			平日の開設時間を30分延長し午後7時までとした。併せて多子減免の新設を含め保護者負担金の見直しを行った。また、キャリアアップ処遇改善事業の活用により所長・指導員の待遇改善を行った。	児童クラブ運営事業: 47,735千円	—	R3 B・F	
					最終目標値 0(人)	—	
基本目標	II 男女が働きやすい環境の実現	実績	R3年度事業実績	事業費	—	数値目標	子育て世代包括支援センター
	施策の方向		・ファミリーサポートセンター 1か所(中央) 依頼会員202人、援助会員108人、両方会員4人 合計314人 ・こども一時預かり 利用人数:794人	(千円)	—	ファミリーサポートセンターの利用者数	
	2 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現			—	—	基準値(H25) 978(人)	
	④仕事と育児・介護等との両立支援策の充実					R3実績 561(人)	
具体的施策	育児や介護と仕事の両立を支援するため、保育サービスや介護サービスを広く周知し、必要ときに適切にサービス提供ができるよう市民の理解を促します。また、保育サービスや介護サービスなどの量的・質的な拡充を進め、安心して利用できる環境整備に努めます。	R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	—	男女共同参画の視点	
			・コロナ禍であったが、周知活動を工夫して行った。令和4年度も引き続き周知活動に努める。 ・一時預かりは緊急事態宣言明けからリフレッシュでの利用が伸びた。また、令和3年9月27日からコロナワクチン接種副反応での預かり対応を実施した。	ファミリーサポートセンター運営事業:714千円	—	R3 B・F	
					最終目標値 1,000(人)	—	

令和3年度第3次小牧市男女共同参画基本計画(ハーモニーⅢ)推進状況報告

II 男女が働きやすい環境の実現		R3年度 重点目標取組内容	その他 R3年度事業実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	R3年度 重点目標取組内容実績 ・預かり保育の令和3年度実績は、令和2年度に比べて48.2%増加した。これは令和2年度に始まった預かり保育の保護者への認知度が向上したことなどによるものだと考えられる。 ・今後の第一幼稚園のあり方については、「小牧市立第一幼稚園のあり方に関する検討部会」からの提言を受け、今後の事業案を作成し実施計画に提出した。	R3年度実績評価等 ・今後の第一幼稚園のあり方の検討のうち、様々な課題がある中で、見直しが可能なものから随時、見直しを行うことで、第一幼稚園が提供する幼児教育・保育サービスの向上につなげていく。	—	—	保育園の待機児童数	幼児教育・保育課
	2 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現						
	④仕事と育児・介護等との両立支援策の充実						
	具体的施策 育児や介護と仕事の両立を支援するため、保育サービスや介護サービスを広く周知し、必要ときに適切にサービス提供ができるよう市民の理解を促します。また、保育サービスや介護サービスなどの量的・質的な拡充を進め、安心して利用できる環境整備に努めます。						
III 男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		R3年度 重点目標取組内容	その他 R3年度事業実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	R3年度 重点目標取組内容実績 市がめざす男女共同参画社会のイメージを周知し、普及させるため、各課からの情報提供をもとに、各課が企画する講座やイベント等を広報紙やホームページ、SNS等の様々な手段を用いて、より多くの人に情報発信する。 R3年度 重点目標取組内容実績 男女共同参画に関する情報を広報を中心に情報発信した。 男女共同参画に関する内容の広報掲載件数:76件	R3年度実績評価等 多世代交流プラザの男女共同参画係と情報共有を図りながら、広報こまきを中心に、男女共同参画に関する情報を発信することができた。	—	—	男女共同参画関連情報の掲載件数	広報広聴課
	1 男女共同参画意識の普及・啓発						
	①男女共同参画推進のための広報・啓発活動の充実						
	具体的施策 市がめざす男女共同参画社会のイメージを周知し、普及させるため、広報誌やホームページ等、さまざまな手段による啓発活動を強化します。						
III 男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		R3年度 重点目標取組内容	その他 R3年度事業実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	R3年度 重点目標取組内容実績 啓発活動においては、周知活動・啓発活動を継続的に取り組む。 R3年度 重点目標取組内容実績 ◆男女共同参画情報誌「かすたねつと」(全戸配布・広報こまき2月15日号 市内施設配布 各1,000部) ○第57号 新しい時代の新しい活躍(改正女性活躍推進法について) ◆広報こまき10月1日号 特集「自分らしさ」を大切にできる社会～「男らしさ」「女らしさ」はまだ必要?～	R3年度実績評価等 ◆男女共同参画情報誌の全戸配布、講演会など多くの市民が集まる機会に、男女共同参画に対する理解を促進するための広報・啓発を行った。 ◆広報・啓発活動は、対象とする年代を絞り、こども未来館・中央図書館の集客施設を利用し活動する。	—	—	男女共同参画の割合	多世代交流プラザ
	1 男女共同参画意識の普及・啓発						
	①男女共同参画推進のための広報・啓発活動の充実						
	具体的施策 市がめざす男女共同参画社会のイメージを周知し、普及させるため、広報誌やホームページ等、さまざまな手段による啓発活動を強化します。						

令和3年度第3次小牧市男女共同参画基本計画(ハーモニーⅢ)推進状況報告

Ⅲ男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課		
基本目標	施策の方向	実績	◆子ども未来館・まなび創造館に来館したお子さん154人(0~11歳)にアンケートを実施した。(6/26~7/11) 結果は、10月1号広報こまき特集で掲載した。 ◆10月男女共同参画月間にちなんで、性的マイノリティに関するアンケート調査をLINEで実施した。 1,122人から回答を得た。		(千円)	—	—	多世代交流プラザ	
	1 男女共同参画意識の普及・啓発		—	—	—				
	②男女共同参画に関する調査研究と情報収集・分析の強化		—	—	—	—	基準値	男女共同参画の視点	
	具体的施策		R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	—	—		
	男女共同参画に関する市民の意識を把握するため、実態調査を継続的に実施します。		◆多世代交流プラザへ来館する子育て世代に対し、男女共同参画の意識啓発を行うとともに、新たな試みとしてLINEを活用したアンケートを実施した。LINEアンケートでは、短い期間であったにもかかわらず、1,000人以上の回答を得ることができたことから、このような身近なツールを今後積極的に活用して普及啓発に役立てていきたいと思う。	男女共同参画推進事業: 11,299	—	—	一目標	R3	
						—	—	E	
						—	—	最終目標値	—
						—	—	—	—
Ⅲ男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課		
基本目標	施策の方向	実績	◆4か月児健診 44回:1000人 ◆1歳6か月児健診 36回:1031人 ◆3歳児健診 36回:1097人 ◆2歳3か月児歯科健診 24回:967人		(千円)	—	4か月児健診時自己肯定感健康教育実施	保健センター	
	1 男女共同参画意識の普及・啓発		—	—	—	—			
	③家庭・学校・地域における男女平等教育の推進		—	—	—	—	基準値(H25)	男女共同参画の視点	
	具体的施策		R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	—	48(回)		
	乳幼児健診時の相談、指導を通じて、親が家庭において子どもの個性を尊重した教育を実践できるよう支援します。性別にとらわれることなく、個性や能力に応じた進路選択ができるような進路指導の充実を図ります。		4か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診未受診者に対して、電話・訪問による受診勧奨を実施	母子保健健康診査事業19,487	令和3年度と同様に乳幼児健診時の相談・指導を通じて、親が家庭において子どもの個性を尊重した教育が実践できるよう支援します。	—	R3	44(回)	
						—	—	—	
						—	—	44回	R3
						—	—	最終目標値	—
						—	—	44回	—
Ⅲ男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課		
基本目標	施策の方向	実績	本人(中学3年生1,488人)、保護者の希望・適正を第一に考えた進路指導を実施した。※中学3年生人数は令和3年5月1日現在。		(千円)	—	—	学校教育課	
	1 男女共同参画意識の普及・啓発		—	—	—	—			
	③家庭・学校・地域における男女平等教育の推進		—	—	—	—	基準値	男女共同参画の視点	
	具体的施策		R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	—	—		
	乳幼児健診時の相談、指導を通じて、親が家庭において子どもの個性を尊重した教育を実践できるよう支援します。性別にとらわれることなく、個性や能力に応じた進路選択ができるような進路指導の充実を図ります。		本人、保護者の希望・適正を第一に考えた進路指導を実施した。	0	—	—	R3実績	—	
						—	—	—	R3
						—	—	—	A
						—	—	最終目標値	—
						—	—	—	—

令和3年度第3次小牧市男女共同参画基本計画(ハーモニーⅢ)推進状況報告

Ⅲ男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		R3年度 重点目標取組内容	その他 R3年度事業実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	R3年度 重点目標取組内容実績 ◆小学生対象に「はばたけ未来へ」を配布した。 ◆市内高校5校(1年生対象)と市内中学校9校(3年生対象)にデートDV手帳「これって当たり前? デートDV」を印刷配布した。 ◆子ども未来館・まなび創造館に来館したお子さん154人(0~11歳)にアンケートを実施するとともに、啓発用風船を配布した。 ◆小学生を対象に、LGBTに関するパンフレットを作成し配布した。	◆男女共同参画を理解し、推進していくための子ども用の副読本「はばたけ未来へ」について、市内小学校16校の5年生を対象に配布をした。 ◆講座の際に啓発用ウェットティッシュを配布した。 ◆デートDV手帳は市内高校生1,191人分、市内中学生1,575人分に配布した。	—	「男女共同参画という言葉の意味を知っている市民の割合」を60.0%にする。	男女共同参画という言葉の意味を知っている市民の割合	多世代交流プラザ
	1 男女共同参画意識の普及・啓発						
	③家庭・学校・地域における男女平等教育の推進						
	具体的施策 乳幼児健診時の相談、指導を通じて、親が家庭において子どもの個性を尊重した教育を実践できるよう支援します。性別にとらわれないこと、個性や能力に応じた進路選択ができるような進路指導の充実を図ります。						
	実績						
R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	—	基準値(H25) 45.8(%)	R3実績 60.5(%)	男女共同参画の視点	
—	男女共同参画推進事業: 11,299	—	—	—	—	R3	
—	男女共同参画講座開催事業: 4,405	—	—	—	—	A・B	
—	—	—	—	—	最終目標値 60.0(%)	—	
基本目標	施策の方向	R3年度 重点目標取組内容実績 ◆区長会総会において普及員の活動について理解を求め、配置区を増加を依頼した。	◆男女共同参画普及員 R4年3月31日現在33区59人を配置(内女性21人) ◆男女共同参画普及員講座(4回開催) ◆普及員に対し、男女共同参画に関する事業を案内した。 ◆全区長に対し、普及員の概要書類と共に、配置依頼をした。 ◆広報へ普及・啓発の掲載	—	小牧市男女共同参画普及員設置区数を36区以上にする。	普及員設置区数	多世代交流プラザ
	1 男女共同参画意識の普及・啓発						
	③家庭・学校・地域における男女平等教育の推進						
	具体的施策 乳幼児健診時の相談、指導を通じて、親が家庭において子どもの個性を尊重した教育を実践できるよう支援します。性別にとらわれないこと、個性や能力に応じた進路選択ができるような進路指導の充実を図ります。						
	実績						
R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	—	基準値(H29) 31(区)	R3実績 33(区)	男女共同参画の視点	
—	男女共同参画推進事業: 11,299	—	—	—	—	R3	
—	男女共同参画講座開催事業: 4,405	—	—	—	—	A・B	
—	—	—	—	—	最終目標値 50(区)	—	
基本目標	施策の方向	R3年度事業実績 ◆こまなびカルチャー講座において、「新米ババママ読み聞かせ講座」を開催し、男女の育児への参加意欲を高める学習を取り入れた。また、出前講座のプログラムに「男女共同参画社会の実現に向けて」や「男性のため(もちろん女性も)の介護教室」を用意し、男女共同参画意識の普及・啓発に関する学習機会を提供した。	—	—	—	—	文化・スポーツ課
	1 男女共同参画意識の普及・啓発						
	④男女共同参画に関する学習機会の充実						
	具体的施策 生涯学習を通じて、男女共同参画について学習できるよう、学習機会や学習内容の充実を図ります。男女の参加意欲を高めるような参加体験型プログラムを取り入れる等、学習への参加を促します。						
	実績						
R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	—	—	—	男女共同参画の視点	
—	一般事務事業:6,304	—	—	—	—	R3	
—	—	—	—	—	—	B・D・F	
—	—	—	—	—	最終目標値	—	

令和3年度第3次小牧市男女共同参画基本計画(ハーモニーⅢ)推進状況報告

Ⅲ男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		R3年度 重点目標取組内容	その他 R3年度事業実績	事業費	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	R3年度 重点目標取組内容実績 ◆男女共同参画をテーマとした各種講座・講演の参加者数 令和3年度実績 445人	R3年度実績評価等 ◆広報やチラシによる募集だけでなく、ホームページやフェイスブック(6月は毎日更新)など、SNSを有効活用した。 ◆女性と男性の意識の改革を促すためには、継続的な取組が必要と考えるため、引き続き対象を絞り、事業を実施する。	事業費 (千円) —	「男女共同参画という言葉の意味を知っている市民の割合」を60.0%にする。	男女共同参画という言葉の意味を知っている市民の割合	多世代交流プラザ
	1 男女共同参画意識の普及・啓発				—	—	
	④男女共同参画に関する学習機会の充実				—	—	
	具体的施策 生涯学習を通じて、男女共同参画について学習できるよう、学習機会や学習内容の充実を図ります。 男女の参加意欲を高めるような参加体験型プログラムを取り入れる等、学習への参加を促します。				決算(R3見込)	—	
				男女共同参画推進事業: 11,299 男女共同参画講座開催事業: 4,405	—	—	R3 A
					—	最最終目標値 60.0(%)	—
基本目標	施策の方向	R3年度事業実績		事業費 (千円) —	—	数値目標	所管課
	2 男性にとっての男女共同参画	◆子育て世代包括支援センターの子育て支援室において、各講座で男性も育児に参加できるよう支援を図る。 ◆子育て講座 タッチケア 利用者数173件 ◆パパ応援講座 イクメン講座 利用者数125件					
	①男性の男女共同参画意識の高揚・理解の促進	R3年度実績評価等					
	具体的施策 夫婦や親子での参加も含め、男性も参加しやすい学習機会を充実させ、家庭における男女共同参画意識の高揚を図ります。参加者自身が興味を持てる内容の参加体験型のプログラムを検討・実施し、男性の生活面での自立を支援します。	令和4年3月妊婦とその家族応援講座とし、「あつまれ！！たまごファミリー」開催開始。プレパパの参加有。					
				決算(R3見込)	—	—	子育て世代包括支援センター
					—	基準値 —	—
					—	R3実績 —	男女共同参画の視点
					—	—	R3 なし
					—	最最終目標値 —	—
基本目標	施策の方向	R3年度 重点目標取組内容	その他 R3年度事業実績	事業費 (千円) —	重点目標	数値目標	所管課
	2 男性にとっての男女共同参画	前年度の取り組みを継続するとともに、市民企画講座において講師に対し、男性が受講しやすい講座企画を働きかける。	◆開催した21の各種市民企画講座では、333人中93人(約28%)の男性が学習に参加した。				
	①男性の男女共同参画意識の高揚・理解の促進	R3年度 重点目標取組内容実績	R3年度実績評価等				
	具体的施策 夫婦や親子での参加も含め、男性も参加しやすい学習機会を充実させ、家庭における男女共同参画意識の高揚を図ります。参加者自身が興味を持てる内容の参加体験型のプログラムを検討・実施し、男性の生活面での自立を支援します。	市民企画講座において、男性が興味を持ちやすい歴史や園芸、健康などのテーマの他、料理、整理整頓など、家庭生活への参加を促す内容を組み込むことで、家庭における男女共同参画意識の高揚を図った。	今後も引き続き、講師採用の段階から男性の参加を促すような講座を考え、男性も受講しやすい環境づくりに努めている。				
				決算(R3見込)	—	8.1(%)	男女共同参画の視点
				一般事務事業:6,304	—	—	R3 A・B・F
					—	最最終目標値 30(%)	—

Ⅲ 男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	◆男性向けに、家庭生活への参画を促すために、家事支援・料理講座をはじめ、親子で取り組む講座を開催した。 ○男性支援講座 ・家事ってオモシロイ！！お父さんと一緒に学ぶ家事講座(全2回 5組受講)・・・親子講座 ・コツをつかんでインスタ映えの褒められ弁当男子(全3回 6人受講) ・だれかに作りたくなる男の料理と、フードロスをなくすアレンジ術！(全3回 9人受講)		(千円)	—	固定的な性別役割分担に反対する(「どちらかといえば反対」を含む)男性の割合	多世代交流プラザ
	2 男性にとっての男女共同参画			—			
	①男性の男女共同参画意識の高揚・理解の促進			—			
	具体的施策 夫婦や親子での参加も含め、男性も参加しやすい学習機会を充実させ、家庭における男女共同参画意識の高揚を図ります。参加者自身が興味を持てる内容の参加体験型のプログラムを検討・実施し、男性の生活面での自立を支援します。			—			
		R3年度実績評価等		決算(R3見込)	—	R3実績	男女共同参画の視点
		◆広報やチラシによる募集だけでなく、ホームページやフェイスブック(6月は毎日更新)など、SNSを有効活用した。 ◆女性と男性の意識の改革を促すためには、継続的な取り組みが必要と考えるため、引き続き対象を絞り、講座を実施する。 ◆講座開催に頼らない学習機会やプログラムを充実させる検討を行う。		男女共同参画講座開催事業: 4,405 女性活動推進事業: 2,822	—	基準値(H25)	—
				—	—	26.8(%)	—
				—	—	47.6(%)	R3
				—	—	—	C
				—	—	最終目標値	—
				—	—	30.0(%)	—
Ⅲ 男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進						数値目標	所管課
施策の方向	男性を対象とした講座の開催					多世代交流プラザ	
2 男性にとっての男女共同参画	—					—	
①男性の男女共同参画意識の高揚・理解の促進	—					—	
具体的施策 夫婦や親子での参加も含め、男性も参加しやすい学習機会を充実させ、家庭における男女共同参画意識の高揚を図ります。参加者自身が興味を持てる内容の参加体験型のプログラムを検討・実施し、男性の生活面での自立を支援します。			—	—	—	—	
				—	—	基準値(H25)	—
				—	—	1(回)	—
				—	—	R3実績	男女共同参画の視点
				—	—	4(回)	—
				—	—	—	—
				—	—	最終目標値	—
				—	—	2(回)	—
Ⅲ(Ⅱ) 男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		R3年度 重点目標取組内容	その他 R3年度事業実績	事業費	重点目標	数値目標	所管課
施策の方向	市がめざす男女共同参画社会のイメージを周知し、普及させるため、各課からの情報提供をもとに、各課が企画する講座やイベント等を広報紙やホームページ、SNS等の様々な手段を用いて、より多くの人に情報発信する。	広報こまきにおいて男女共同参画講座等の情報を掲載したほか、男女共同参画情報誌「かすたねっ」とを広報こまきに折り込み印刷した。	—	—	広報紙やホームページ、SNS等の様々な手段を用いて、より多くの人に情報発信する。	男女共同参画関連情報の掲載件数	広報広聴課
2 2 男性にとっての男女共同参画	—	—	—	—	—	—	—
②(⑤) 男性の抱える課題・問題への対応	—	—	—	—	—	—	—
具体的施策 男性が家事・育児・介護に参画しやすい環境づくりに努め、市民の意識啓発を促します。	R3年度 重点目標取組内容実績 男女共同参画に関する情報を広報を中心に情報発信した。 男女共同参画に関する内容の広報掲載件数: 76件	R3年度実績評価等 多世代交流プラザの男女共同参画係と情報共有を図りながら、広報こまきを中心に、男女共同参画に関する情報を発信することができた。	決算(R3見込)	—	—	R3実績	男女共同参画の視点
				—	—	116(件)	R3
				—	—	—	A・B
				—	—	最終目標値	—
				—	—	96(件)	—

Ⅲ(Ⅱ)男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課		
基本目標	施策の方向	実績	◆ファミリーフレンドリー企業の登録制度に関する周知活動(市HP掲載)を継続して行った。 ◆「あいち仕事と生活の調和行动計画」を商工振興課窓口にて配布した。	事業費	—	数値目標	商工振興課		
	(2) 男性にとっての男女共同参画			(千円)		—			
	②(⑤)男性の抱える課題・問題への対応			—		—			
	具体的施策			男性が家事・育児・介護に参画しやすい環境づくりに努め、市民の意識啓発を促します。		決算(R3見込)		—	R3実績
				0		—	R3		
						—	D		
						最終目標値	—		
						—	—		
Ⅲ(Ⅱ)男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課		
基本目標	施策の方向	実績	◆パパママ教室4回 85人(男性42人、女性42人、その他1人) (年間6回奇数月の開催を予定していたが、5月、9月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施を見合わせた。11月は個別対応)教室でお伝えする内容について、ホームページで動画配信し、どなたでも見られるように周知した。	事業費	—	数値目標	保健センター		
	(2) 男性にとっての男女共同参画			(千円)		—			
	②(⑤)男性の抱える課題・問題への対応			—		パパママ教室を通して夫婦が家庭において互いに尊重して育児ができるよう支援します。		基準値(H25)	6(回)
	具体的施策			男性が家事・育児・介護に参画しやすい環境づくりに努め、市民の意識啓発を促します。		決算(R3見込)		—	R3実績
				0		4(回)	R3		
						—	A		
						最終目標値	—		
						6(回)	—		
Ⅲ(Ⅱ)男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課		
基本目標	施策の方向	実績	親子健康手帳交付時の健康相談数:1,028件 妊産婦及び新生児乳児訪問:626件 母乳相談数:157件 母子保健型利用者相談事業 相談件数:1,029件 市内巡回育児相談数:454件 アニバーサリー事業 相談件数:837件 イクメン応援講座 年6回/利用者数:125件	事業費	—	数値目標	子育て世代包括支援センター		
	(2) 男性にとっての男女共同参画			(千円)		—			
	②(⑤)男性の抱える課題・問題への対応			—		今後の引き続き、各事業を通して夫婦が家庭において互いを尊重して育児ができるよう支援する。		基準値(H25)	92.7(%)
	具体的施策			男性が家事・育児・介護に参画しやすい環境づくりに努め、市民の意識啓発を促します。		決算(R3見込)		—	R3実績
				母子保健利用者支援事業 7,122千円		100(%)	R3		
						—	F		
						最終目標値	—		
						95(%)	—		

Ⅲ(Ⅱ)男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	◆男性向けに、家庭生活への参画を促すために、家事支援・料理講座をはじめ、親子で取り組む講座を開催した。 ○男性支援講座 ・家事ってオモシロイ!!お父さんと一緒に学ぶ家事講座(全2回 5組受講)・・・親子講座 ・コツをつかんでインスタ映え♡褒められ弁当男子(全3回 6人受講) ・だれかに作りたくなる男の料理と、フードロスをなくすアレンジ術!(全3回 9人受講)		(千円)	—	—	多世代交流プラザ
	(2) 男性にとっての男女共同参画			—	—	—	
	②(⑤)男性の抱える課題・問題への対応			—	—	—	
	具体的施策			—	—	—	
	男性が家事・育児・介護に参画しやすい環境づくりに努め、市民の意識啓発を促します。	R3年度実績評価等		決算(R3見込)	—	R3実績	男女共同参画の視点
		◆広報やチラシによる募集だけでなく、ホームページやフェイスブック(6月は毎日更新)など、SNSを有効活用した。 ◆女性と男性の意識の改革を促すためには、継続的な取り組みが必要と考えるため、引き続き対象を絞り、講座を実施する。 ◆講座開催に頼らない学習機会やプログラムを充実させる検討を行う。		男女共同参画講座開催事業: 4,405	—	—	R3
					—	最終目標値	—
					—	—	—
Ⅲ男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		R3年度 重点目標取組内容	その他 R3年度事業実績	事業費	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	◆生と性のカリキュラム推進 ・小学校性教育実施数:16校 ・中学校性教育実施数:6校 ・高校性教育実施数:2校		(千円)	市内の高校全校(5校)に、男女がそれぞれの性の特徴を学び、互いに相手の人格を尊重し、理解しあって生きる「性に関する指導」の充実及び定着を図ります。	生と性のカリキュラムの実施(小学校・中学校+高校)	保健センター
	3 子どもにとっての男女共同参画			—	—	—	
	①さまざまな教育の場における男女平等の促進			—	—	—	
	具体的施策			—	—	—	
	男女がそれぞれの性の特徴を学び、互いに相手の人格を尊重し、理解しあって生きる態度を育てる「性に関する指導」の充実を図ります。 子育てへの関心や将来、親となる者としての意識の醸成を図ります。	R3年度 重点目標取組内容実績		決算(R3見込)	—	R3実績	男女共同参画の視点
		男女がそれぞれの性の特徴を学び、互いに相手の人格を尊重し、理解しあって生きる「性に関する指導」の充実を図りました。		生と性の育み推進事業:1,733	—	24(校)	R3
					—	—	A
					—	最終目標値	—
					—	30(校)	—
Ⅲ男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	—		(千円)	—	—	こども政策課 R1以降 該当なし
	3 子どもにとっての男女共同参画			—	—	—	
	①さまざまな教育の場における男女平等の促進			—	—	—	
	具体的施策			—	—	—	
	男女がそれぞれの性の特徴を学び、互いに相手の人格を尊重し、理解しあって生きる態度を育てる「性に関する指導」の充実を図ります。 子育てへの関心や将来、親となる者としての意識の醸成を図ります。	R3年度実績評価等		決算(R3見込)	—	R3実績	男女共同参画の視点
		—		—	—	—	R3
		—		—	—	最終目標値	—
		—		—	—	—	—

令和3年度第3次小牧市男女共同参画基本計画(ハーモニーⅢ)推進状況報告

IV 安心して暮らせる環境づくり		R3年度 重点目標取組内容	その他 R3年度事業実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	R3年度 重点目標取組内容実績 ◆地域密着型サービスの認知症対応型共同生活介護の運営事業者の公募を実施し、予定事業者を選定した。 ◆新型コロナウイルス感染症防止対策として、簡易陰圧装置設置やゾーニング環境整備を実施した介護施設へ補助金を交付した。 ◆利用者の安全確保の観点から老朽化に伴う大規模な修繕を実施した介護施設へ補助金を交付した。	◆介護給付の適正化を図るために、ケアプランのチェックを実施し、利用者に対し給付費通知を送付した。(ケアプランチェック:43プラン、通知:4回、17,579通) ◆新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として介護施設に補助金を交付した。(簡易陰圧装置等の設置 5施設 6,235千円、ゾーニング環境整備 1施設 7,700千円) ◆老朽化した浴室の改修工事を実施した認知症高齢者グループホームに対して補助金を交付した。(1施設7,730千円)	—	施設入所待機者の状況や保険料への影響を勘案し、実情に応じた施設の整備を進める。	—	—
	1 安心して生活するための環境づくり						
	①高齢者や障がい者の生活の安定・自立のための支援						
	具体的施策 高齢者や障がい者が、介護保険制度や支援費制度によるサービスを円滑に利用できるような環境づくりに努め、高齢者や障がい者の生活の自立を支援します。						
R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	—	0(施設)	男女共同参画の視点		
—	介護施設等感染防止対策助成事業等: 21,665	—	—	—	R3	—	
—	—	—	—	—	F	—	
—	—	—	—	—	最最終目標値	—	
—	—	—	—	—	2(施設)	—	
IV 安心して暮らせる環境づくり		R3年度 重点目標取組内容	その他 R3年度事業実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	R3年度 重点目標取組内容実績 ひとり親家庭相談の窓口について、広報やホームページなど多角的なチャンネルを利用し周知を図った。相談支援員のスキル向上のための研修に積極的に参加させた。	ひとり親相談について、広報やホームページなど多角的なチャンネルを利用し周知を図った。また、「ひとり親家庭総合案内パンフレット」の作成を昨年度に引き続き行った。 ひとり親相談件数:延べ1,127件	—	ひとり親家庭の生活支援や就業に関する相談窓口について、広報やホームページなどで周知を図り、面接相談やEメールによる相談体制を確立する。	—	—
	1 安心して生活するための環境づくり						
	②ひとり親家庭の生活の安定・自立のための支援						
	具体的施策 家庭児童相談、ひとり親家庭相談の充実、就労支援等を通じ、ひとり親家庭の自立を支援します。						
R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	—	1,127(件)	男女共同参画の視点		
—	令和3年度は、広報やホームページなど多角的なチャンネルを利用し周知を図り、Eメールによる受付件数は9件であった。 R4年度中の「ひとり親家庭総合案内パンフレット」の作成を検討していく。	—	ひとり親家庭等支援費:17,468千円	—	R3	—	
—	—	—	—	—	B・E	—	
—	—	—	—	—	最最終目標値	—	
—	—	—	—	—	1,100(件)	—	
IV 安心して暮らせる環境づくり		R3年度事業実績		事業費 (千円)	—年度 実施予定事業	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	◆ひとり親家庭の自立支援や出産や育児を期に離職した女性に対する再就職支援のための講座を開催した。 ○就労支援講座(女性限定) ・あなたの就活応援します！ポイントメイクレッスン(全2回 5人受講) ・3日で学ぶ徳満式成功術 起業女子の第一歩～になりたい自分になる！！～(全3回 7人受講)		—	—	—	—
	1 安心して生活するための環境づくり						
	②ひとり親家庭の生活の安定・自立のための支援						
	具体的施策 家庭児童相談、ひとり親家庭相談の充実、就労支援等を通じ、ひとり親家庭の自立を支援します。						
R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	—	—	男女共同参画講座開催事業: 4,405	男女共同参画の視点	
—	◆広報やチラシによる募集だけでなく、ホームページやフェイスブック(6月は毎月更新)など、SNSを有効活用した。 ◆受講者数やアンケート結果により例年開催の講座の必要性を検討し、ニーズにあわせた講座・相談開催計画をたてる。 ◆ママ・ジョブ・あいちの出張相談など、商工会議所と協働できるイベントの企画をたてる。	—	—	—	R3	—	
—	—	—	—	—	C	—	
—	—	—	—	—	最最終目標値	—	
—	—	—	—	—	—	—	

令和3年度第3次小牧市男女共同参画基本計画(ハーモニーⅢ)推進状況報告

IV 安心して暮らせる環境づくり		R3年度事業実績		事業費	R4年度 実施予定事業	数値目標	所管課			
基本目標	施策の方向	◆コロナ禍の中、可能な範囲でボランティア養成講座を開催することで、会員の増強を図った。 ・点訳ボランティア養成講座(全10回・参加者2名) ・要約筆記ボランティア養成講座(全2回・参加者4名) ・障がい者ガイドボランティア養成講座(全2回・参加者11名) ・手話ボランティア養成講座→コロナの影響により中止 ・音訳ボランティア養成講座→コロナの影響により中止 ・災害ボランティアコーディネーター養成講座→コロナの影響により中止		(千円)	新型コロナウイルスの感染拡大防止に留意しながら各種講座の実施方法について検討し、ボランティア活動を行うきっかけづくりを行う。 通常の行実施が困難な場合、その代わりとなる方法について引き続き検討する。	—	福祉総務課			
	1 安心して生活するための環境づくり			予算(R4)		ボランティア活動等助成事業 9,950千円		基準値	—	
	③地域における各種生活支援の充実			実績		決算(R3見込)		—	R3実績	男女共同参画の視点
	具体的施策			R3年度実績評価等		0		—	—	R3
高年齢や障がい者等の日常的な生活課題を、地域でサポートしようとする意識づくりを進め、地域福祉の推進を図ります。		コロナの影響により、講座の中止が余儀なくされたものも少なくなかった。コロナ禍、アフターコロナにおけるボランティア活動の方法について検討する必要がある。		ボランティア活動等助成事業 10,575千円	—	—	B			
最終目標値				—	—	—	—			
基本目標	施策の方向	R3年度 重点目標取組内容	その他 R3年度事業実績	事業費	重点目標	数値目標	所管課			
	1 安心して生活するための環境づくり	自立支援協議会の相談支援事業所連絡会において、相談業務における情報共有及び課題の整理等を行い、相談支援の質の向上を図り、適切なサービス提供に努める。	(障がい者) ◆障がい福祉ガイドブックを1400部作成し、当事者や関係者へ配布した。 ◆事業所一覧を1000部作成し、当事者や関係者へ配布した。 ◆相談支援専門員を市内一般相談支援事業所4法人(6事業所)へ6人、4人、3人、2人の計15人配置した。	(千円)	必要な方に適切な支援を提供する。	年間におけるひと月あたりの平均	障がい福祉課			
	③地域における各種生活支援の充実	R3年度 重点目標取組内容実績		—	—	基準値(H25) 居宅介護236人、生活介護238人、就労継続支援131人				
	具体的施策	相談支援事業所連絡会を11回開催し、困難事例の共有や、ケース検討会、研修会を実施することで相談支援専門員の知識拡充、スキル向上を図った。	R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	R3実績		男女共同参画の視点		
高年齢や障がい者等の日常的な生活課題を、地域でサポートしようとする意識づくりを進め、地域福祉の推進を図ります。		相談支援事業所連絡会の活動や障がい福祉に関する情報の周知により、相談支援の質の向上、適切なサービス提供に繋げることができた。	0	—	—	R3				
最終目標値				—	—	—	B・D・F			
居宅介護242人、生活介護279人、就労継続支援392人				—	—	—	—			
基本目標	施策の方向	R3年度 重点目標取組内容	その他 R3年度事業実績	事業費	重点目標	数値目標	所管課			
	1 安心して生活するための環境づくり	前年度検討した対策を実行し、問題の解決を図る。各課で在籍している外国人相談員や通訳に日本語教室の情報や県からの通知など、必要な情報を適宜提供し、情報共有体制を強化する。	引き続き生活情報誌やホームページにより多言語ややさしい日本語での情報提供を行うとともに、ワークショップを開催して情報収集を行った。また、入管庁の職員による在留相談を行い、在留関係の悩みの解決を図った。さらに、新型コロナワクチンの情報を提供するため、専用のページを開設するとともに、予約方法等のチラシや動画を多言語で作成し、必要な情報にアクセスしやすい配慮した。	(千円)	多文化共生実現のための課題解決に取り組み、外国人市民の生活における不安を解消するよう働きかける。	H29年度以降に検討した課題を解決した数	多文化共生推進室			
	④外国人女性やその家族が安心して生活できる環境づくり	R3年度 重点目標取組内容実績		—	—	基準値(H29)				
	具体的施策	外国人相談員やアンケートなどから見えてきた外国人市民が欲しい情報を収集し、男女共同参画の観点からも、生活情報誌などにより必要な情報を適宜提供するとともに、情報共有体制を強化した。	R3年度実績評価等	決算(R3見込)	—	0(件)		R3実績	男女共同参画の視点	
外国人の方は、言葉の違いや文化・価値観の違い、地域における孤立等により、日本人よりも困難な状況に置かれている可能性があります。男女共同参画の観点からも、外国人の方を対象とした支援を進めていきます。		浮き彫りとなった課題の解決に向け、様々な取り組みを実施した。しかし、全ての課題を解決できるまでには至っていない。	多文化共生推進事業 13,718	—	—	—		R3		
最終目標値				—	—	—	B			
1(件)				—	—	—	—			

令和3年度第3次小牧市男女共同参画基本計画(ハーモニーⅢ)推進状況報告

IV安心して暮らせる環境づくり		R3年度 重点目標取組内容	その他 R3年度事業実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	R3年度 重点目標取組内容実績 中止	R3年度実績評価等 昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響下で緊急事態宣言、まん延防止措置発出のタイミングにより、休校判断、人権擁護委員の対面活動休止、大規模イベントの中止が重なり、小中学校、保育園の人権教室や、街頭での啓発活動などの対面の活動は全て中止した。R4年度は、情勢を鑑みた実施の適否、及び密を避けた運営が可能かを検討し、実施する意向である。	297	—	人権教室の実施教数	市民安全課
	2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策					—	
	①人権教育・啓発の充実					—	
	具体的施策 女性をはじめ、子ども、高齢者、障がい者、外国人等のさまざまな人権問題への正しい認識を育む啓発を行います。					—	
		基準値	—	—	—	R3	
		R3実績	0(校)	—	—	F	男女共同参画の視点
		最終目標値	3校2園	—	—	—	—
IV安心して暮らせる環境づくり		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	R3年度実績評価等 人権週間に、全小中学校で人権に関する授業等を実施し、人権問題への正しい認識をはぐくむ取組みを実施した。		0	—	—	学校教育課
	2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策					—	
	①人権教育・啓発の充実					—	
	具体的施策 女性をはじめ、子ども、高齢者、障がい者、外国人等のさまざまな人権問題への正しい認識を育む啓発を行います。					—	
		基準値	—	—	—	R3	
		R3実績	—	—	—	B	男女共同参画の視点
		最終目標値	—	—	—	—	—
IV安心して暮らせる環境づくり		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	R3年度実績評価等 ◆広報やチラシによる募集だけでなく、ホームページやフェイスブック(6月は毎日更新)など、SNSを有効活用した。 ◆性の多様性についての講座は、安間優希氏を講師に招き実施した。また、LGBTに関するパンフレットを、安間氏監修のもと、小学生用、中・高生用、一般用に内容をそれぞれ分けて作成した。		4,405	—	—	多世代交流プラザ
	2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策					—	
	①人権教育・啓発の充実					—	
	具体的施策 女性をはじめ、子ども、高齢者、障がい者、外国人等のさまざまな人権問題への正しい認識を育む啓発を行います。					—	
		基準値	—	—	—	R3	
		R3実績	—	—	—	A	男女共同参画の視点
		最終目標値	—	—	—	—	—

令和3年度第3次小牧市男女共同参画基本計画(ハーモニーⅢ)推進状況報告

基本目標		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課	
IV 安心して暮らせる環境づくり	施策の方向	◆人権のみならず社会情勢に関する講座を開催し、情報を評価・分析する能力を向上する機会を設けた。 ○男女共同参画講座 ・新聞論説委員 歩&哲司の時事ニュース講座①(全3回 のべ73人受講) ・新聞論説委員 歩&哲司の時事ニュース講座②(全5回 のべ121人受講) ・経済学の視点から男女共同参画を学ぶ(全3回 22人受講)		(千円)	—	—	多世代交流プラザ	
	2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策			—	—			
	②メディア・リテラシー(メディアの情報を主体的に読み解く力)の向上			—	—			
具体的施策	情報をもたらす影響力の大きさを知り、メディアの情報を客観的に評価・分析する力を養うための啓発活動を行うとともに、教育・学習機会を充実させます。	R3年度実績評価等 ◆広報やチラシによる募集だけでなく、ホームページやフェイスブック(6月は毎日更新)など、SNSを有効活用した。 ◆受講者数やアンケート結果により例年開催の講座の必要性を検討し、ニーズにあわせた講座開催計画をたてる。		決算(R3見込)	—	R3実績	男女共同参画の視点	
—	—	—	—	男女共同参画講座開催事業: 4,405 女性活動推進事業: 2,822	—	—	R3	
—	—	—	—	—	—	—	B	
—	—	—	—	—	—	最終目標値	—	
—	—	—	—	—	—	—	—	
基本目標		R3年度 重点目標取組内容	その他 R3年度事業実績	事業費	重点目標	数値目標	所管課	
IV 安心して暮らせる環境づくり	施策の方向	ドメスティック・バイオレンス(DV)、ストーカー行為等に係る悩みごとの相談を福祉総務課窓口にて受け付け、相談の内容に応じて警察署、女性相談所等の連携を取り、新しい居住地の確保や加害者からの隔離、生活に必要な金銭の扶助等を実施する。	小牧市DV基本計画の策定にあたってのDV対策連絡会議及び実務者会議への参加と内容についての検討を行い、年度末の計画策定に至った。福祉総務課の窓口で相談を受け付け、保護の実施までに至らない場合に適切かつ先への案内などを行った。支援措置の延長申請を受け付け更新した。 ・DV対策住宅等借上数 1件	(千円)	DV等の被害者が安定した生活を送れるよう必要な保護を実施する。	数値目標設定なし ・相談体制の充実、ネットワークの構築という具体的施策に対し、数値での目標を立てることはそぐわないと判断するため。	福祉総務課	
	2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策	R3年度 重点目標取組内容実績 1世帯1人に対し、女性相談所と情報の共有、連携のうえ居住地の確保(女性センターへの措置)をはじめ必要な支援を実施した。	令和3年度、関係部署等と連携しDV被害者に対し必要な支援を行うことができた。 引き続き、小牧市DV対策基本計画ののっとり情報共有の徹底と、円滑な連携体制をより進め、支援に対しより適正かつ迅速な実施の促進を図る。	社会福祉総務一般事業: 156千円	R4年度 重点目標取組内容 ドメスティック・バイオレンス(DV)、ストーカー行為等に係る悩みごとの相談を福祉総務課窓口にて受け付け、相談の内容に応じて警察署、女性相談所等の連携を取り、新しい居住地の確保や加害者からの隔離、生活に必要な金銭の扶助等を実施する。	・相談件数や対応件数は少ないほど人権が侵害されていないと考えることもできるが、対応をすることで件数を減少させることには繋がらず、目標としてはそぐわないと判断するため。		
	③男女間における暴力の根絶			令和3年度、関係部署等と連携しDV被害者に対し必要な支援を行うことができた。 引き続き、小牧市DV対策基本計画ののっとり情報共有の徹底と、円滑な連携体制をより進め、支援に対しより適正かつ迅速な実施の促進を図る。	社会福祉総務一般事業: 9千円	R4年度 実施予定事業 引き続き、福祉総務課の窓口にて相談を受け、関連部署と連携し、必要な保護を実施する。		男女共同参画の視点
具体的施策	ドメスティック・バイオレンス(DV)、ストーカー行為等さまざまな人権問題に関する悩み事相談の体制の充実を図ります。男女をとりまくさまざまな悩みごとを救済するため、関係機関によるネットワークを構築します。	1世帯1人に対し、女性相談所と情報の共有、連携のうえ居住地の確保(女性センターへの措置)をはじめ必要な支援を実施した。	令和3年度、関係部署等と連携しDV被害者に対し必要な支援を行うことができた。 引き続き、小牧市DV対策基本計画ののっとり情報共有の徹底と、円滑な連携体制をより進め、支援に対しより適正かつ迅速な実施の促進を図る。	決算(R3見込)	R4年度 実施予定事業 引き続き、福祉総務課の窓口にて相談を受け、関連部署と連携し、必要な保護を実施する。	R3 C		
—	—	—	—	—	—	—	—	
基本目標		R3年度事業実績		事業費	—	数値目標	所管課	
IV 安心して暮らせる環境づくり	施策の方向	◆女性のための悩みごと相談窓口において女性相談員を配置し、相談者にとって相談しやすい環境を整えた。 ・女性相談事業 R3年度件数:902件(面接113件、電話774件、同行支援15件) [内DV相談86件] ◆市内高校5校(1年生対象)1,191人と、市内中学校9校(3年生対象)1,575人にデートDV手帳「これって当たり前?デートDV」を印刷配布した。 ◆女性相談カードを、市内各施設及び協力企業の女性トイレなどに設置した。 ◆7月27日開催の小牧市DV対策連絡会議において、小牧市DV対策基本計画の指標設定等を行い、今後の施策の方向性を関係各課で改めて協議した。		(千円)	—	女性相談を知っている女性の割合	多世代交流プラザ	
	2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策			—	—			
	③男女間における暴力の根絶			—	—			
具体的施策	ドメスティック・バイオレンス(DV)、ストーカー行為等さまざまな人権問題に関する悩み事相談の体制の充実を図ります。男女をとりまくさまざまな悩みごとを救済するため、関係機関によるネットワークを構築します。	R3年度実績評価等 ◆児童虐待とDV等への対応を一体的にサボ一下できる体制を整備するため、令和4年度から女性相談を子育て世代包括支援センターにて実施することとした。女性相談を市の必要な事業として位置付け、今後は通常の委託事業として、専門の資格を持った相談員を配置した、女性相談事業としてより効果的な取組みにしていく。		決算(R3見込)	—	基準値(H25) 52.1(%)	R3実績	男女共同参画の視点
—	—	—	—	男女共同参画推進事業: 11,299	—	42.9(%)	—	R3
—	—	—	—	—	—	—	—	E
—	—	—	—	—	—	最終目標値	—	
—	—	—	—	—	—	60.0(%)	—	

基本目標	IV安心して暮らせる環境づくり	実績				数値目標	所管課
	施策の方向					女性相談でDV相談が受けられると知っている女性の割合	多世代交流プラザ
	2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策					基準値(H25)	
	③男女間における暴力の根絶					69.7(%)	
基本目標	具体的施策	実績				R3実績	男女共同参画の視点
	ドメスティック・バイオレンス(DV)、ストーカー行為等さまざまな人権問題に関する悩み事相談の体制の充実を図ります。男女をとりまくさまざまな悩みごとを救済するため、関係機関によるネットワークを構築します。					81.2(%)	
						—	
						最終目標値	77.0(%)
基本目標	IV安心して暮らせる環境づくり	実績	R3年度事業実績		数値目標	所管課	
	施策の方向		人権啓発のための展示	事業費	—		
	2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策		12月4日～10日 人権パネル展(まなび創造館センターモール)	(千円)			
	④セクシュアル・ハラスメントや性犯罪・ストーカー行為の防止		3月12日～18日 「第49回人権を理解する作品コンクール」(名古屋法務局主催)の入賞作品のうち、小牧市選出分の展示(市役所1階展示スペース)	—			市民安全課
基本目標	具体的施策	実績	R3年度実績評価等		R3実績	男女共同参画の視点	
	セクシュアル・ハラスメント、ドメスティック・バイオレンス(DV)、ストーカー行為、児童虐待等、さまざまな人権問題に関する情報提供や関係法令の周知等により、問題の防止に努めます。		決算(R3見込)				
			297			R3	
						F	
					最終目標値	—	
基本目標	IV安心して暮らせる環境づくり	実績	R3年度事業実績		数値目標	所管課	
	施策の方向		・児童に関わる機関により構成する要保護児童対策地域協議会を設置しており、R3年度は8月に開催した。	事業費	—		
	2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策		毎月1回の実務者会議を開催し、要保護児童等についての情報共有を図り、相談・支援について検討をした。	(千円)			子育て世代包括支援センター
	④セクシュアル・ハラスメントや性犯罪・ストーカー行為の防止			—			
基本目標	具体的施策	実績	R3年度実績評価等		R3実績	男女共同参画の視点	
	セクシュアル・ハラスメント、ドメスティック・バイオレンス(DV)、ストーカー行為、児童虐待等、さまざまな人権問題に関する情報提供や関係法令の周知等により、問題の防止に努めます。		決算(R3見込)				
			・代表者会議:計1回開催				R3
			・実務者会議:計12回開催	家庭児童相談事業:808千円			F
					最終目標値	—	
						—	

令和3年度第3次小牧市男女共同参画基本計画(ハーモニーⅢ)推進状況報告

基本目標	IV 安心して暮らせる環境づくり		R3年度事業実績		事業費 (千円)	—	数値目標	所管課
	施策の方向		◆市内高校5校(1年生対象)1,191人と、市内中学校9校(3年生対象)1,575人にデートDV手帳「これって当たり前?デートDV」を印刷配布した。 ◆女性相談カードを、市内各施設及び協力企業の女性トイレなどに設置した。 ◆「女性に対する暴力をなくす運動」期間にちなみ、パネル展を開催することで、DVに関する知識を深めるとともに、周知活動及び情報提供を行った。(11月) ◆DV防止週間パネル展(11月)	—			—	多世代交流プラザ
	2	人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策		—			—	
	④セクシュアル・ハラスメントや性犯罪・ストーカー行為の防止			—			—	
具体的施策		R3年度実績評価等	決算(R3見込)	R3実績	男女共同参画の視点			
セクシュアル・ハラスメント、ドメスティック・バイオレンス(DV)、ストーカー行為、児童虐待等、さまざまな人権問題に関する情報提供や関係法令の周知等により、問題の防止に努めます。		◆広報やチラシによる周知だけでなく、ホームページやフェイスブック(6月は毎月更新)など、SNSを有効活用する。 ◆デートDV手帳の配布は、今後も高校生のみに限らず、中学も配布する。		男女共同参画推進事業: 11,299	—	—	—	—
基本目標	IV 安心して暮らせる環境づくり		R3年度事業実績		事業費 (千円)	—	数値目標	所管課
	施策の方向		◆子宮がん検診 対象者:61,662人(令和3年4月1日時点の人口) (厚生労働省の指示により、平成28年度分から20歳以上の女性の人口が分母に変更となりました。) 受診者 集団:192人 個別:2,157人 合計:2,349人	—			—	保健センター
	3	生涯を通じた健康づくりのための支援		—			—	
	①年齢に伴い変化する生活環境・身体状況に応じた健康づくりのための支援			—			—	
具体的施策		R3年度実績評価等	決算(R3見込)	R3実績	男女共同参画の視点			
健康相談・健康教育等を行うことで、市民の主眼的な健康づくりを支援し、健康寿命の延伸を図ります。 生涯を通じて心身ともに健康で過ごすための学習や活動の機会の拡充に努めます。		令和2年度と比較し、受診者数は増加傾向にある。受診率も昨年度の3.4%と比較し上昇した。しかし、目標値よりも低い状態が続いており、引き続きコロナ禍においてもがん検診が必要であることを周知・啓発し、受診者を増やすべく、受診PRを積極的に実施していく。		成人保健健康診査事業: 225,911,563	3.8(%)	—	—	—
基本目標	IV 安心して暮らせる環境づくり		R3年度事業実績		事業費 (千円)	—	数値目標	所管課
	施策の方向		◆乳がん検診(マンモグラフィ) 対象者45,338人(令和3年4月1日時点の人口) (厚生労働省の指示により、平成28年度分から40歳以上の女性の人口が分母に変更となりました) 受診者 集団:881人 個別:969人 合計:1,850人	—			—	保健センター
	3	生涯を通じた健康づくりのための支援		—			—	
	①年齢に伴い変化する生活環境・身体状況に応じた健康づくりのための支援			—			—	
具体的施策		R3年度実績評価等	決算(R3見込)	R3実績	男女共同参画の視点			
健康相談・健康教育等を行うことで、市民の主眼的な健康づくりを支援し、健康寿命の延伸を図ります。 生涯を通じて心身ともに健康で過ごすための学習や活動の機会の拡充に努めます。		令和2年度と比較し、受診者数は増加傾向にある。受診率も昨年度の3.8%と比較し上昇傾向である。しかし、目標値よりも低い状態が続いており、引き続きコロナ禍においてもがん検診が必要であることを周知・啓発し、受診者を増やすべく受診PRを積極的に実施していく。		成人保健健康診査事業: 225,911,563	4(%)	—	—	—
最終目標値						13.0(%)	—	—
最終目標値						15.0(%)	—	—

基本目標	IV 安心して暮らせる環境づくり		R3年度事業実績		事業費 (千円)	—	数値目標	所管課
	施策の方向	3 生涯を通じた健康づくりのための支援	実績	R3年度実績評価等				
基本目標	①年齢に伴い変化する生活環境・身体状況に応じた健康づくりのための支援		<p>◆市民が運動を始めるきっかけ作りとして、スポーツ教室や健康セミナー等を実施した。</p> <p>◆デーテニス(週16クラス開講)・親子テニス(8期 489人受講)</p> <p>○こども対象 ・こどもバレエ教室(2期 170人受講) ・こども体操教室(2期 130人受講) ・ちびっこHIPHOP教室(3期 357人受講) ・ちびっこチャダンス教室(3期 320人受講)</p> <p>○一般対象 ・大人バレエ教室(1期 57人受講) ○親子対象 ・親子テニス教室(8期 450人受講)</p> <p>○スポットレッスン(全3回 77人受講) ○健康セミナー(全2回 32人受講)</p>	<p>R3年度実績評価等</p> <p>◆親子対象は、祖父母と孫でも参加できる教室とし、多世代で生涯を通じた健康づくりの機会を提供した。</p> <p>◆平日午後、土曜は子ども向けのイベントを行うなど、多世代で心身ともに健康で過ごすための学習や活動の機会の充実に努める。</p>	—	—	—	多世代交流プラザ
	具体的施策	健康相談・健康教育等を行うことで、市民の主体的な健康づくりを支援し、健康寿命の延伸を図ります。生涯を通じて心身ともに健康で過ごすための学習や活動の機会の拡充に努めます。		<p>R3年度実績評価等</p> <p>◆親子対象は、祖父母と孫でも参加できる教室とし、多世代で生涯を通じた健康づくりの機会を提供した。</p> <p>◆平日午後、土曜は子ども向けのイベントを行うなど、多世代で心身ともに健康で過ごすための学習や活動の機会の充実に努める。</p>	決算(R3見込)	—	—	—
基本目標	IV 安心して暮らせる環境づくり		R3年度 重点目標取組内容		事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
	施策の方向	3 生涯を通じた健康づくりのための支援	実績	その他 R3年度事業実績				
基本目標	①年齢に伴い変化する生活環境・身体状況に応じた健康づくりのための支援		<p>R3年度 重点目標取組内容実績</p> <p>各種スポーツ教室を開催します。</p>	<p>各種スポーツ振興事業及びびスポーツ教室等の実施</p> <p>・親子ふれあい体操教室(前期 7回 後期 9回 38組受講)</p> <p>・小牧市シルバースポーツ学級(6回) [男性 15名 女性 24名]</p> <p>・フルディックウォーク講習会 [男性 8名 女性 23名]</p> <p>・アクアピクスを含む水泳教室[男性 193名 女性 494名](Ⅰ・Ⅱ期 計338回 687名受講 Ⅲ・Ⅳ期中止)</p> <p>・レクリエーションスポーツ普及・振興事業(スポ協事業)(3校区 479人)</p>	—	男女ともに参加できるスポーツ教室などを実施することで、より多くの市民がスポーツに親しめるようにする。	各教室の参加人数	文化・スポーツ課
	具体的施策	健康相談・健康教育等を行うことで、市民の主体的な健康づくりを支援し、健康寿命の延伸を図ります。生涯を通じて心身ともに健康で過ごすための学習や活動の機会の拡充に努めます。		<p>R3年度実績評価等</p> <p>講座によって参加者の男女比率に差があるため、内容を精査し、周知の方法などを見直す必要がある。</p>	決算(R3見込)	—	—	4,184(人)
基本目標	IV 安心して暮らせる環境づくり		R3年度事業実績		事業費 (千円)	—	数値目標	所管課
	施策の方向	3 生涯を通じた健康づくりのための支援	実績	R3年度実績評価等				
基本目標	②女性の身体への自己決定権の尊重		<p>◆母子保健推進協議会4回(新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため2回は書面開催として実施)</p> <p>◆自己肯定感獲得動画を市ホームページで配信。</p> <p>◆小牧市内の中学1年生に安心相談カードを配布。</p> <p>◆生と性に関するカリキュラムを実施(再掲)</p>	<p>R3年度実績評価等</p> <p>引き続き生と性のカリキュラムを推進し、大人においても自己肯定感を育めるよう取り組みを検討していきます。</p>	—	◆母子保健推進協議会4回(うち2回は書面開催) <p>◆自己肯定感DVDを市HP上で動画配信。</p> <p>◆市内の中学1年生と高校1年生に「安心相談カード」を配布</p> <p>◆生徒生に関するカリキュラムを実施(再掲)</p>	自分自身を好きと言える市民の割合	保健センター
	具体的施策	リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康/権利)の理念について啓発し、周知を進めることで、妊娠/出産等に関する女性の自己決定権を尊重する意識の浸透を図ります。		<p>R3年度実績評価等</p> <p>引き続き生と性のカリキュラムを推進し、大人においても自己肯定感を育めるよう取り組みを検討していきます。</p>	決算(R3見込)	—	—	76.7(%)
					母子保健: 146 生と性育み推進: 1,733		80(%)	R3
							—	A
							最終目標値	—
							80.0(%)	—